

道路ストック点検修繕業務〔予算額 7,800千円〕

土木建設部道路予防保全課
道路施設係(23-6234)

〔令和2年度3月補正に前倒した予算額 199,758千円〕(合計予算額 207,558千円)

財源内訳	一般財源 7,800千円
支出内訳	8款3項2目 道路維持費／測量設計委託料 7,800千円

道路ストック点検修繕業務の事業概要

◆岡崎市が管理するトンネル、横断歩道橋、案内標識、車道舗装などの道路施設及び道路附属物について、メンテナンスサイクルによる維持管理を実施し、施設の長寿命化を図る。

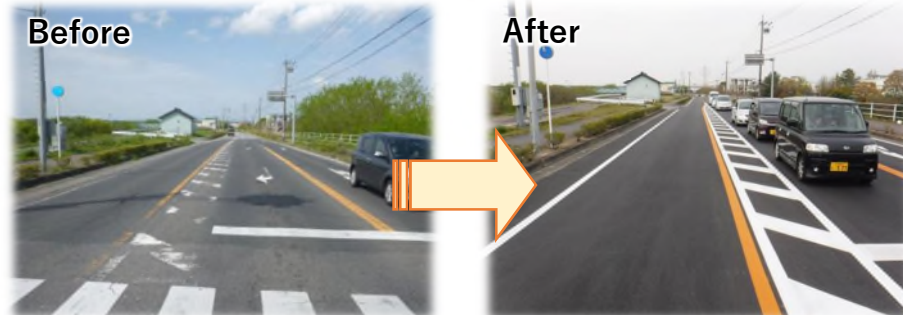


◆令和3年度の主な事業

※令和2年度3月補正に前倒しした事業を含む

- 舗装（車道）点検
交通量の多い市道の車道舗装の点検を行います。
(点検対象路線 約127kmのうち約43kmの点検)
- 舗裝修繕
舗装点検により、路面の老朽化が判明した路線について、計画的に修繕を行います。
(岡崎環状線ほか2路線 約1,100mの舗裝修繕)

舗裝修繕（事例）



拡充	住宅・建築物耐震化事業費補助業務 (予算額 58,260千円)	建築部住環境整備課 耐震促進係 (23 - 6709)
財源内訳	国庫支出金 29,130千円、県支出金 13,940千円、一般財源 15,190千円	
支出内訳	8款8項1目 住宅総務費 / 木造住宅耐震診断委託料 14,160千円、住宅・建築物耐震化事業費補助金 44,100千円	

拡充 【耐震シェルター等整備費補助】

耐震診断を行った結果、大地震により倒壊するおそれが高いと判定された高齢者・障がい者が居住する木造住宅において、耐震シェルター等を設置する費用を補助することにより減災化を図ります。

耐震シェルター等 ... 耐震シェルター
防災ベッド (R3 年度～)

新規



防災ベッド (イメージ)

[補助金額]	耐震シェルター	上限 30 万円 (補助率 10/10)
	防災ベッド	上限 20 万円 (補助率 10/10)
[R3 予算]	耐震シェルター	2 件 60 万円
	防災ベッド	3 件 60 万円

【その他の事業】

- ・ 木造住宅無料耐震診断
- ・ 非木造住宅耐震診断費補助
- ・ 建築物耐震診断費補助
- ・ 住宅耐震改修費補助
- ・ 段階的耐震改修費補助
- ・ 非木造住宅耐震改修設計費補助

河川・排水路改修事業 (予算額 91,407千円)

河川改修業務及び排水路改修業務合算

土木建設部河川課
北西部係 (23 - 6614)・南東部係 (23 - 6235)

財源内訳	市債 14,000千円、一般財源 77,407千円
支出内訳	8款4項3目 河川新設改良費 / 河川改修業務: 測量設計委託料 23,243千円、排水路改修業務: 測量設計委託料 15,004千円、排水路改修工事請負費 44,660千円、水道管移設補償金 8,500千円

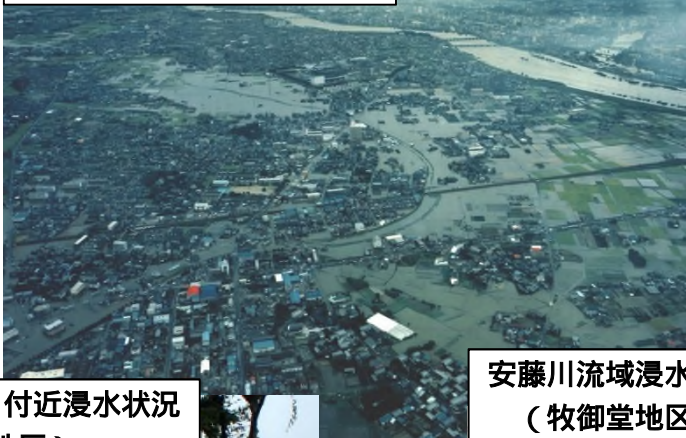
台風や集中豪雨による浸水被害を軽減し、地域の排水能力・生活環境の向上を図るため、河川や排水路等の整備を行うとともに、流域での浸透事業による雨水流出抑制を進めます。

【主な河川改修業務】

- ・安藤川流域基本設計業務
- ・乙川・六斗目川関連河川施設整備測量設計



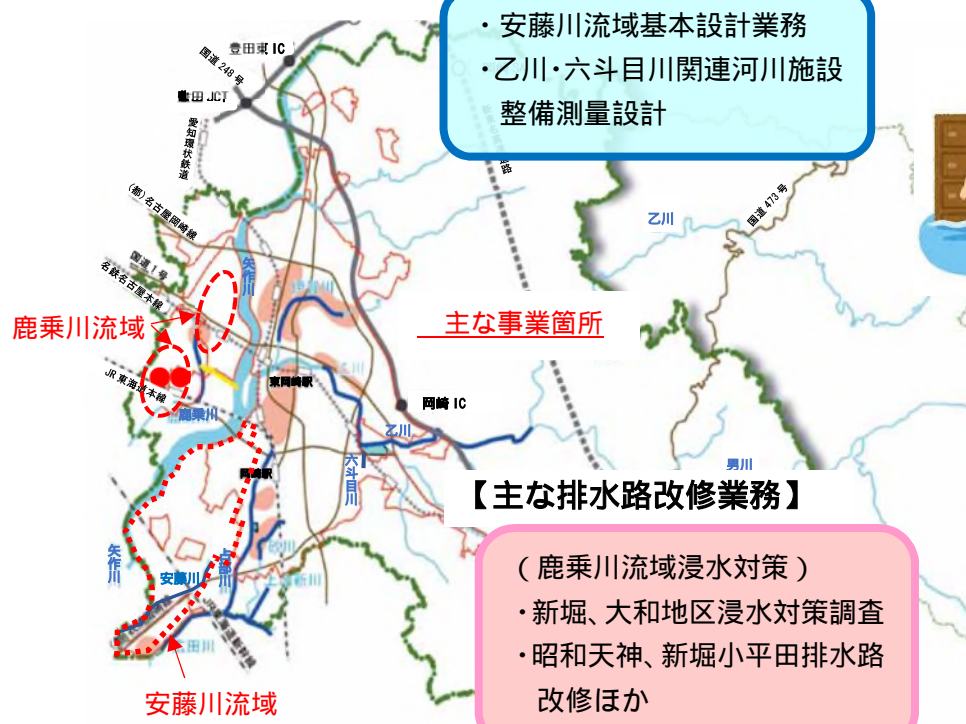
鹿乗川流域浸水状況 (新堀、大和、昭和地区)



安藤川流域浸水状況 (牧御堂地区)



乙川・六斗目川付近浸水状況 (美合地区)



【主な排水路改修業務】

- (鹿乗川流域浸水対策)
- ・新堀、大和地区浸水対策調査
 - ・昭和天神、新堀小平田排水路改修ほか

【水道事業】①水道管路更新・耐震化事業〔予算額 3,426,350千円〕

上下水道局経営管理課
経営1係(23-6353)

財源内訳 企業債 864,459千円、他会計出資金 306,161千円、工事負担金 620,880千円、他会計負担金 29,250千円、県補助金 6,400千円、自己財源 1,599,200千円

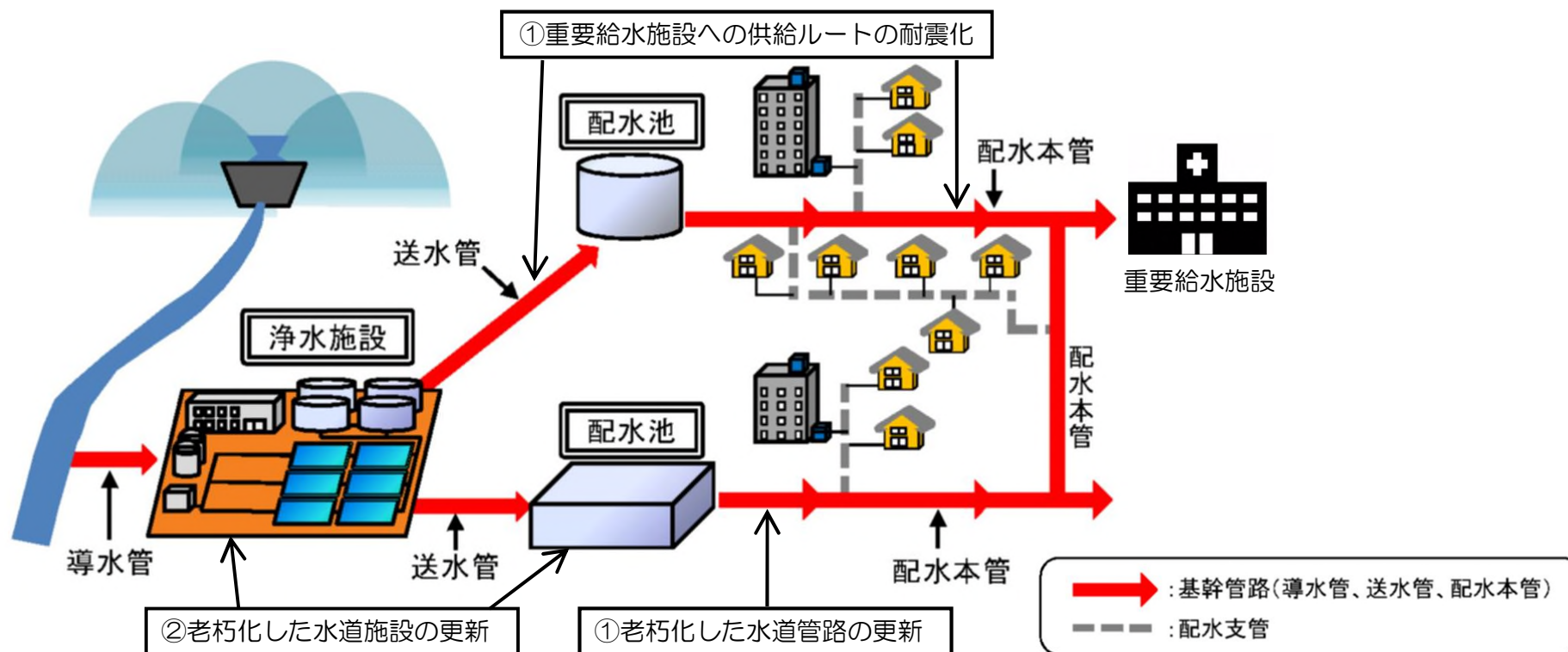
支出内訳 水道事業会計(資本的支出) 1款1項2目 配水施設費/委託料 195,000千円、補償金 17,000千円、施設工事費 3,212,950千円、その他 1,400千円

②水道施設更新事業〔予算額 214,237千円〕

財源内訳 企業債 49,541千円、自己財源 164,696千円

支出内訳 水道事業会計(資本的支出) 1款1項1目 原水及び浄水施設費/委託料 15,400千円、負担金 13,200千円、施設工事費 185,637千円

- 水道は、市民生活や社会経済活動に不可欠な重要なライフラインとなっています。そのため、地震、台風等の自然災害や水質事故等の非常事態においても、基幹的な水道施設の安全性や優先的に給水が必要となる重要給水施設等への給水の確保に向けた整備を推進していきます。



①老朽化した水道管路の更新及び南海トラフ地震に備えた耐震化を行います。

◆主な事業内容

- ◎老朽管更新事業（314,000千円）
老朽化し耐震性能が低い塩化ビニル管・ダクタイトル
鑄鉄管の耐震管への更新
- ◎管路耐震化事業（1,563,100千円）
 - ・地震災害に備え、救急病院や広域避難場所など、
重要給水施設への供給ルートの耐震化
 - ・送水管及び導水管の管路耐震化



耐震管とは、地震時に起きる地盤のひずみを継手が伸縮・屈曲する鎖構造管路により吸収し、管本体の損傷を防ぐものです。

②老朽化した水道施設及び設備を更新します。

◆主な事業内容

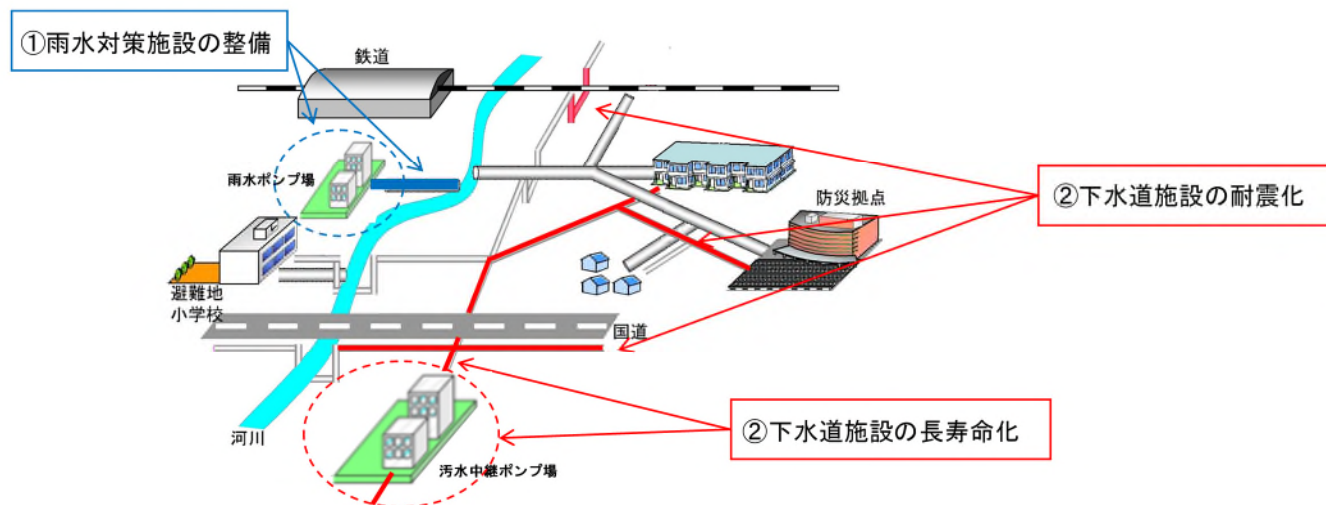
- ◎業務（15,400千円）
 - ・額田南部浄水場水処理設備更新実施設計業務
- ◎工事（185,637千円）
 - ・仁木浄水場ろ過池電動弁更新工事
 - ・グリーンランドポンプ場ポンプ更新工事



額田南部浄水場水処理設備（急速ろ過機）

【下水道事業】①雨水整備事業〔予算額 1,375,500千円〕 〔令和2年度3月補正に前倒した予算額 744,000千円〕（合計予算額 2,119,500千円）		上下水道局経営管理課 経営2係(23-6858)
財源内訳	企業債 738,600千円、工事負担金 6,500千円、国県補助金 576,750千円、自己財源 53,650千円	
支出内訳	下水道事業会計(資本的支出) 1款1項1目 管渠施設費／委託料 147,700千円、手数料 200千円、補償金 67,400千円、施設工事費 764,006千円 1款1項2目 ポンプ場施設費／委託料 396,194千円	
②地震対策及び改築更新事業〔予算額 1,384,025千円〕 〔令和2年度3月補正に前倒した予算額 1,129,844千円〕（合計予算額 2,513,869千円）		
財源内訳	企業債 1,127,600千円、工事負担金 27,500千円、国県補助金 166,000千円、自己財源 62,925千円	
支出内訳	下水道事業会計(資本的支出) 1款1項1目 管渠施設費／委託料 153,784千円、補償金 65,000千円、施設工事費 883,048千円 1款1項2目 ポンプ場施設費／委託料 282,193千円	

○ 下水道は公衆衛生の向上、浸水の防除、公共用水域の水質向上を図るなど、市民生活に不可欠なライフラインとなっています。そのため、集中豪雨等による浸水被害の軽減、地震対策及び老朽化対策による下水道施設の機能確保に向けた整備を推進していきます。



①浸水被害の軽減を目指し下水道施設の整備を進めます。(1,375,500千円)

◆雨水整備事業（管渠）(979,306千円)

- ◎六名雨水ポンプ場放流渠築造工事（337,000千円）
φ2,600mm L≒600m・堤外水路【H29～R3年度】
- ◎八帖北幹線築造工事（247,700千円）
φ3,250mm L≒980m

R2 補正予算対応 (744,000千円)

- ・六名雨水ポンプ場放流渠築造工事
- ・六名雨水ポンプ場築造工事 ほか

◆雨水整備事業（ポンプ場）(396,194千円)

- ◎六名雨水ポンプ場築造工事〈建設・機械〉(396,194千円)【H29～R4年度】
排水能力 $Q=8.0 \text{ m}^3/\text{s}$



六名雨水ポンプ場 完成イメージ

②下水道施設の耐震化及び長寿命化を図ります。(1,384,025千円)

※岡崎市下水道総合地震対策計画に基づき、管渠の耐震化工事を実施します。

◆地震対策事業（管渠）(66,000千円)

- ◎重要な幹線等における管渠の耐震化工事（36,000千円）
L=300m

R2 補正予算対応 (1,129,844千円)

- ・人孔浮上対策工事
- ・管渠改築工事 ほか

※岡崎市下水道ストックマネジメント計画に基づき、管渠及びポンプ施設の改築工事を実施します。

◆改築更新事業（管渠）(1,035,832千円)

- ◎管渠更生工による老朽管渠の改築工事（663,000千円）
L=6,700m

◆改築更新事業（ポンプ場）(282,193千円)

- ◎大門雨水ポンプ場改築工事（281,000千円）【R2～R4年度】